

第4節 ごみ減量化・資源化目標値の設定

1. ごみ減量化・資源化目標値の設定

国や県、本市の前計画の目標値及び現状を推移した場合の推計値を踏まえ、ごみ減量化・資源化目標値を以下のとおり設定します。

- ・排出抑制目標(1人1日当たりのごみ排出量)は総合計画を踏まえ、平成39年度までに850g/人日を目標とする。また、平成39年度までは等差的に削減するものとして、平成34年度には874g/人日を目標とする。
- ・資源化率は総合計画を踏まえ、平成39年度までに排出量の20.6%を目標とする。また、可燃ごみに含まれる資源化可能なごみの分別徹底などによる施策を実施することにより、平成39年度までは等差的に増加するものとして、平成34年度には17.6%を目標とする。
- ・最終処分率は、陶器類が増加している状況ではありますが、不燃物再生センターにおいて回収している不燃ごみ中の金属類等の回収にも限界があり、他自治体と比較しても低い値であることから、現状を上回らないように1.1%以下を維持するものとします。

表 2-19 本計画の減量化・資源化目標値

	実績	目標	
	平成28年度	平成34年度 (中間目標年度)	平成39年度 (最終目標年度)
排出抑制目標(1人1日当たりのごみ排出量)	903g/人日	874g/人日	850g/人日
資源化率	14.4%	17.6%	20.6%
最終処分率	1.1%	1.1%以下	1.1%以下

※資源化率=3施設(クリーンセンター、不燃物再生センター及びストックハウス)の資源化量の合計÷ごみ発生量の合計

※最終処分率=最終処分量(不燃物再生センターから発生する不燃残渣)÷ごみ発生量の合計

2. 減量化・再資源化した場合の将来発生量の予測

(1) 減量化した場合のごみ総排出量

減量目標を達成した場合のごみ総排出量の予測結果を図 2-13 に示します。平成 39 年度までに 1 人 1 日当たりのごみ排出量を 850g/人日まで削減することにより、ごみ総排出量は 2,360t 減少した 12,683t になるものと推測されます。

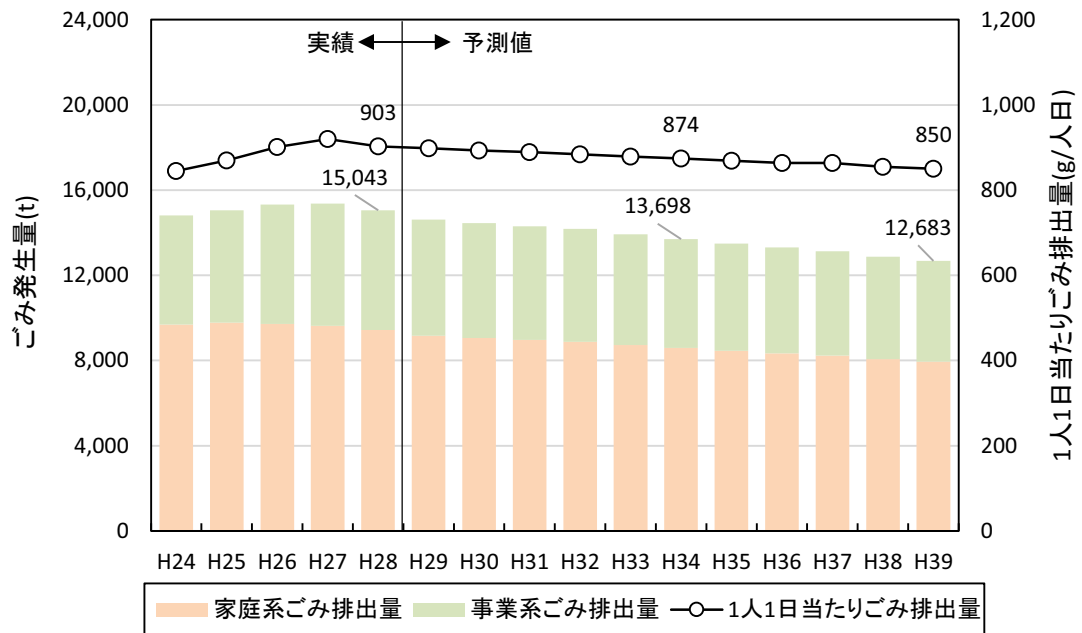


図 2-13 ごみ総排出量の予測結果（減量目標を達成した場合）

(2) 資源化率の達成に必要な資源化可能なごみの分別量

「ごみ減量化・資源化目標値の設定」で掲げた資源化率を達成するためには、平成 39 年度までに家庭系可燃ごみ中に含まれている資源化可能なごみ 58g/人日を資源ごみとして排出するように、可燃ごみの分別を徹底する必要があります。

(3) 減量化・再資源化した場合のごみ発生量等

減量化・再資源化した場合のごみ発生量及び処理処分量の推計結果を表 2-20 に示します（各年度の予測値については資料編 25, 27 頁参照）。

このとき、平成 39 年度までに家庭系ごみ排出量は 1,479t 削減され 7,949t に、事業系ごみ排出量は 881t 削減され 4,734t になるものと推測されます。また、平成 39 年度までに焼却処理量は 3,073t 削減して 10,953t に、資源化率は 6.2 ポイント増加して 20.6%に、最終処分量は平成 34 年度以降 1.1%を維持するものと推測されます。

表 2-20 ごみ発生量及び処理・処分量（目標を達成した場合）

		実績		中間目標年度		最終目標年度	
		平成28年度		平成34年度		平成39年度	
		t/年	g/人日	t/年	g/人日	t/年	g/人日
ごみ排出量	家庭系ごみ排出量	9,428	566	8,585	548	7,949	533
	収集	8,942	537	8,142	519	7,539	505
	可燃ごみ	7,881	473	6,684	426	5,746	385
	不燃ごみ	536	32	488	31	452	30
	資源ごみ	511	31	957	61	1,329	89
	その他ごみ	14	1	13	1	12	1
	直接搬入	486	29	443	28	410	27
	可燃ごみ	464	28	423	27	391	26
	不燃ごみ	22	1	20	1	19	1
	事業系ごみ排出量	5,615	337	5,113	326	4,734	317
	収集	5,523	332	5,029	321	4,656	312
	可燃ごみ	5,523	332	5,029	321	4,656	312
	直接搬入	92	6	84	5	78	5
	可燃ごみ	90	5	82	5	76	5
不燃ごみ	2	0	2	0	2	0	
ごみ発生量合計	15,043	903	13,698	874	12,683	850	
可燃ごみ 計	13,958	838	12,218	780	10,869	728	
不燃ごみ 計	560	34	510	33	473	32	
資源ごみ 計	511	31	957	61	1,329	89	
その他ごみ 計	14	1	13	1	12	1	
処理・処分量	焼却処理量	14,026	38.3	12,291	33.7	10,953	30.0
	資源化処理量	2,165	5.9	2,407	6.6	2,615	7.2
	資源化率	14.4%		17.6%		20.6%	
	最終処分量	170	0.5	155	0.4	145	0.4
	最終処分率	1.1%		1.1%		1.1%	

※1日当たりのごみ処理・処分量は閏年を考慮。

※事業系ごみのうち直接搬入の不燃ごみは公共のごみ。